



関東支部ニュース No. 1 (2023年度)

関東支部事務局 〒102-8341 東京都千代田区三番町 22
東京家政学院大学現代生活学部
小野 由美子 研究室内
TEL 03-3262-2289 (研究室)
jace_kantou_shibu@yahoo.co.jp

2023年度関東支部 総会・シンポジウムのご案内

■日程：2022年12月4日（日） 14:30～ シンポジウム／16:15～ 総会

- ・受付開始：14:10～
- ・シンポジウム：14:30～16:00 ※シンポジウムは、一般無料公開
- ・関東支部総会：16:15～17:15

■場所：東京家政学院大学 千代田三番町キャンパス 5階 1508教室

- ・対面による開催（地図は次ページ）
- ・参加を希望される方は12月2日（金）までに、Webサイトに掲載の申込フォーム (<https://forms.gle/SRBoLPbeYezHFHFz6>) またはQRコードからお申し込みをお願いします。



■パネルディスカッション「生活政策と消費者教育—生活者のための政策論」

問題提起： 上村協子氏（東京家政学院大学）

パネリスト： 佐々木俊治氏（文部科学省）

樋口雅夫氏（玉川大学）

中川壮一氏（消費者庁）

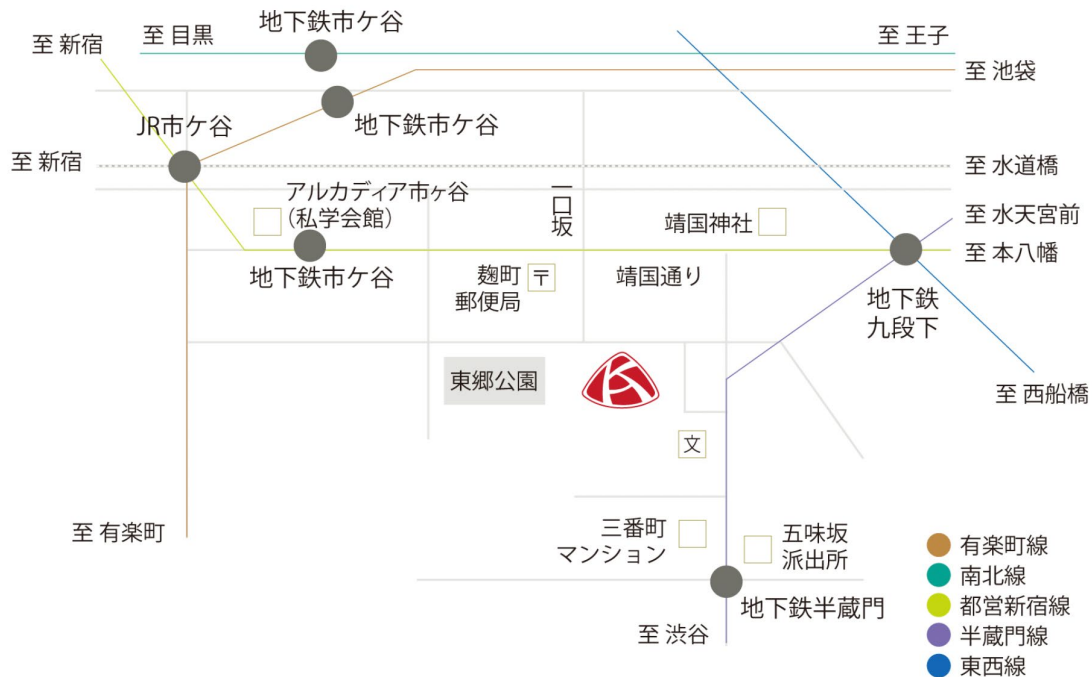
<概要>

日本の消費者教育を、生活政策へと拓くためには何がポイントになるのでしょうか。

「生活政策とは生活を対象とした政策ではなく、生活者のための政策論である」と『御船美智子論文集』第Ⅵ章生活政策で色川卓男氏は提示しました。同書の第Ⅲ章消費者教育（磯村浩子氏担当）や、第Ⅴ章家計管理論から「家計組織・家計組織化」研究へ（重川純子氏）からも読み取れるように、日本の消費者教育は、家計簿記帳やコミュニティでの相談など、家計・地域の暮らし研究を基軸に生活文化も視野に展開してきた特徴をもちます。急速なデジタル化の進展や若い世代の動き、トップダウンではなくボトムアップの消費者教育へ、生活創造が求められています。前年度の関東支部役員によるリレートークも参考に意見交換を行います。

2022年度文部科学省消費者教育フェスタ（岐阜・東京・浜松）を支えるパネリストによる、ディスカッションでは会場の皆さんからの積極的なご発言も歓迎いたします。

2022年12月4日（日）総会・シンポジウム 会場アクセス情報



〒102-8341 東京都千代田区三番町 22 番地

※公共交通機関をご利用ください。

市ヶ谷駅（JR 中央線・総武線、東京メトロ有楽町線、東京メトロ南北線、都営地下鉄新宿線）下車、徒歩約 8 分（地下鉄 A3 番出口）

半蔵門駅（東京メトロ半蔵門線）下車、徒歩約 8 分（5 番出口）

九段下駅（東京メトロ東西線、都営地下鉄新宿線）下車、徒歩約 12 分（2 番出口）

本部事務局への年会費のお支払いをお願いします

2023 年度の本部年会費（10,000 円）について、学会ホームページ右上にある「会員専用ページ」をクリックしてログインいただき、「会費納入」画面からお支払いのお手続きをお願いします（会員 ID は学会本部からの郵便物の宛名ラベルに記載があります。パスワードが不明でも ID が分かり、メールアドレスの登録をしていれば、ネット上で確認できます。ご不明な場合は、本部事務局までお問い合わせください。

2023 年度関東支部会費について

例年、関東支部会員の皆様には学会年会費（学会本部年会費 10,000 円）に加え、関東支部年会費として 3,000 円（学生 1,000 円）のご負担をいただいておりますが、昨年度に引き続き今年度分（2022 年 10 月 1 日～2023 年 9 月 30 日）につきましても、「新型コロナ特例」として、請求しないことといたします。ただし、過去年度に未払いのある会員につきましては、その旨記載のうえこのニュースレターとともに振込用紙（郵便局用）を同封しておりますので、未納分を必ずお支払いください。

銀行からの場合は、以下の口座にお振り込み下さい（振込手数料はご負担願います）。

- ・銀行名：ゆうちょ銀行 支店名：〇一九（支店名が「ゼロイチキュウ」となります）
- ・口座 種類：当座 番号：0665066 名称：日本消費者教育学会関東支部